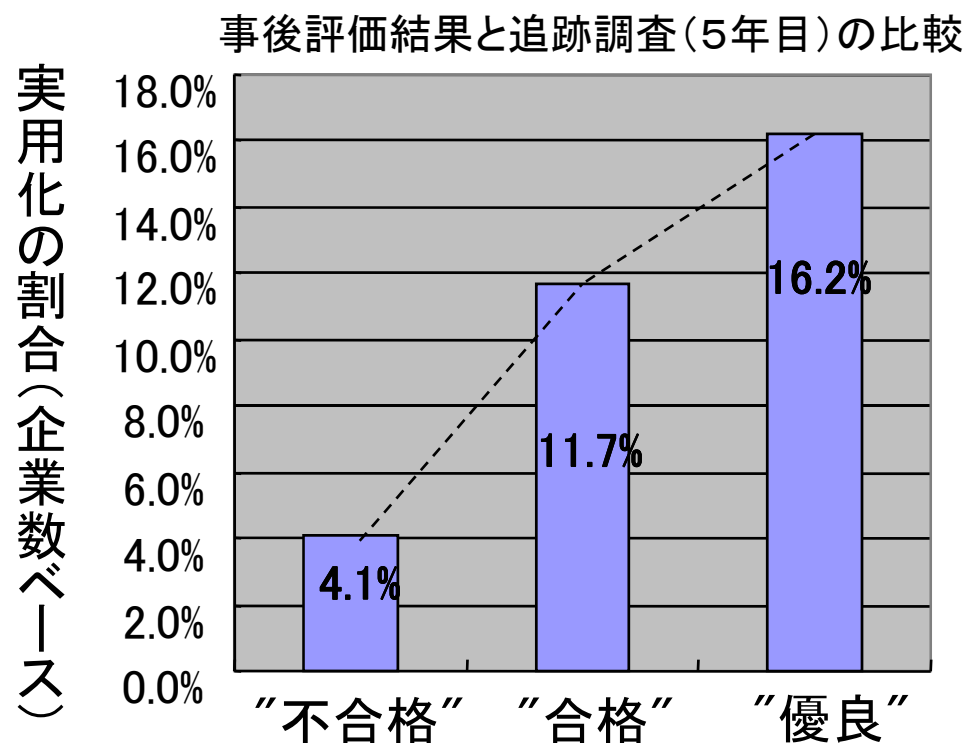


事後評価結果と追跡調査結果の比較

第24回研究評価委員会
参考資料3

事後評価結果と追跡調査結果を実用化の観点から比較したところ、事後評価で優良との評価を得たプロジェクトは実用化率が高い。一方、不合格とされたプロジェクトでは、実用化率が低いことが認められる。



■ 平成13～14年度終了プロジェクトに参加した企業(623社)が
実用化した割合(実用化には成果を活用した波及的なものも含む)